

徳島市八万小学校

1 学校の概要

① 児童数 614名

② めざす学校

- ・ 活力あふれる学校
- ・ 信頼される学校
- ・ 特色ある学校

③ 環境目標・テーマ

地域を見つめ、よりよい環境づくりに自ら取り組む子どもの育成

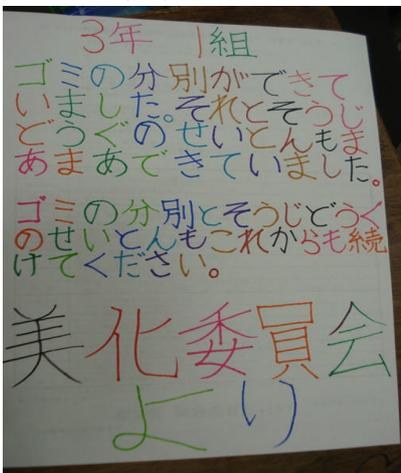
- ・ 地域の環境に関心を持ち、地域の環境美化に取り組む学校づくり
- ・ ゴミの減量やリサイクル、省エネルギーなどの活動を通して、いろいろな環境問題に関心を持ち、それらの問題解決に努める学校づくり



2 行動方針

- ① ゴミの分別に努めます。
- ② 学校におけるリサイクル活動を行います。
- ③ 学校における節電に努めます。

3 行動

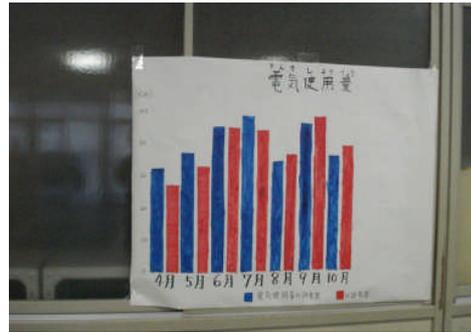


- ① ゴミの分別に努めます
 - ・ ゴミの分別を意識づけるゴミ箱表示の工夫
 - ・ 美化委員会による賞状を制作し、分別の意欲を高める
- ② 学校におけるリサイクル活動を行います。
 - ・ 食品トレイ回収への協力を呼びかけるポスター作成。
 - ・ リサイクル箱設置による、紙類の収集・分別・再利用。各教室・職員室・印刷室等にリサイクル箱を設置し、古紙回収を行っている。また、職員室・印刷室での両面印刷推進を図るとともに、美化委員会で回収した古紙を分別し、アイデアを出し合ってリサイクルに取り組んでいる。



- * 裏の白い紙をメモ帳にし、各学級に配布して再利用を呼びかける。
- * ポスターやカレンダーなどの大きな紙をポスターや掲示物の作成に利用する。
- * 両面印刷の配布物を折りたたんで卓上ゴミ入れを作り、自由に持ち帰れるようにする。

① 学校における節電に努めます。



- ・ 節電や節水を呼びかけるシールの作成
- ・ 消費電力量のグラフを掲示し、節電を意識づける。

② 環境について学習します。

- ・ 総合的な学習の時間の実践事例

4年生「めざそう！やさしい町八万Ⅰ（環境）」



地域を流れる冷田川探検で気づいた水の汚れやゴミ問題、外来種による生態系の変化などに着目し、調べ学習を進めた。7月には、徳島市環境保全課と八万婦人会の方々をお招きし、園瀬川・御座船川・冷田川・用水の水質検査と透視度検査を実施した。調べたことを各学級でまとめ、お互いの発表を聞き合うことで、身近な環境に対して自分達ができることを考えるようになった。

4 具体的効果

- ◆ リサイクル箱を活用し、紙類の分別・再利用を進めたことで、教職員・児童の意識が高まり、職員室内での両面印刷の定着や、美化委員会の児童を中心とした意欲的なリサイクル活動への取り組みが見られるようになった。
- ◆ 節電についてシールやグラフで視覚的に表すことにより、意識付けを図ることができた。
- ◆ 継続的に委員会でゴミの分別を調べて、賞状を作ることで分別についての意欲が高まった。

5 改善点

- ◆ 古紙の分別・再利用に対する意識は高まったが、まず古紙をなるべく出さない工夫や意識が必要である。
- ◆ 教職員の環境に対する意識や行動が、児童の行動に反映されるものと思われる。今後も教職員が率先して環境に配慮した行動をとっていきたい。
- ◆ 環境問題に対し、学校便りやホームページなどで家庭や地域に発信する機会を増やしていきたい。